

平成 21 年 11 月 18 日

**リニアイメージャ式バーコードリーダを 11 月から販売開始。
高い読取率とレーザスキャナの操作性を実現。GS1 データバーに対応。**

自動認識システム販売のアイニックス株式会社（東京都目黒区大橋 1-6-2 電話 03-5728-7500 代表取締役 平本純也）は、台湾の自動認識機器メーカーである PC Worth International 社（No.100, Hisn-Tai Wu Rd., Sec1, Hisn-Chih, Taipei）の高性能リニアイメージャ F688 を 11 月 24 日より販売を開始します。

PC Worth 社は、IT 企業グループである Cino グループの中で、バーコード、磁気カード、IC カード、RFID 等の自動認識分野を担当する企業です。20 年の歴史を持ち、台湾の自動認識業界ではトップレベルの生産量です。アイニックスは、日本市場の正規代理店として平成 15 年に代理店契約を締結し、同社のバーコードリーダを販売しています。

高性能リニアイメージャ F688 は、汚れや傷のあるバーコードでも高い読取率を実現できるリニアイメージャ方式を採用しています。レーザスキャン方式や CCD スキャン方式のようにスキャンラインを直接的に信号処理する方式では、スキャンラインに傷や汚れがあった場合、読取率の低下をもたらします。しかし、リニアイメージャ方式は、バーコードをイメージ処理していますので、汚れや傷の影響を少なくすることができ、高い読取率を実現できます。しかも、レーザスキャナより安価でありながら、レーザスキャナのような遠隔読取が可能ですので、次世代バーコードリーダと言えます。更に、2010 年から国際的に使用される新流通標準シンボル GS1 データバーに対応しました。

CCD スキャナは、接触によりバーコードを覆うため小さいバーコードが読みづらいという問題がありましたが、F688 は最大 40cm までの遠隔読取が可能です。また、CCD スキャナは、スキャナ開口部により読取幅が制限されていましたが、遠隔読取により 20 センチまでの長いバーコードに対応できます。スキャン速度は、一般的なレーザスキャナの 5 倍に相当する 500 スキャン/秒と高速ですので、極めて早い読取ができます。更に、シャープで高照度のエイミングラインは、バーコードを素早く正確に読み取ると共に、視認性を向上させています。

F688 は、USB、RS232C、キーボードなど、ユニバーサルインターフェース機能を搭載していますので、ケーブル交換で様々なホストインターフェースに対応できます。F688 は、ケーブルモデルの他に、ブルートゥースによるコードレスモデルがあります。これは、最新の Bluetooth V2.1 EDR に対応していますので、高速通信できると共に、約 80m の通信距離があります。また、バッテリー、通信クレードル、USB 通信ケーブルが標準添付されています。

高性能リニアイメージャ F688 の標準価格は、USB インターフェースがホルダー付きで 29,800 円（税別）です。RS232C インターフェースは、ホルダーと AC アダプタが付いて 34,800 円（税別）

です。また、USB インターフェースのコードレスモデル F688BT は、89,000 円(税別)です。流通、物流、製造、サービス、オフィスなどの汎用バーコードリーダ市場を中心に、直販、代理店販売、コンピュータ流通販売、OEM 販売により、初年度 3,000 台の販売を計画しています。



リニアイメージャ F688



コードレスリニアイメージャ F688BT



拡張型データバーの表示例



二段データバーの表示例



GS1 データバーの例